

三重県のり情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1 (Tel) 059-228-1205

(HP) <http://www.miegyoren.or.jp/>
*ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入ります。

【海況=19日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は11.1～15.3℃です。白子港の水温は平年より高め、比重は平年並で推移しています。

＜プランクトン＞現在、植物プランクトンの発生している漁場があります。

今後の動向に注意してください。
＜栄養塩類＞栄養塩量は桑名地区で十分量、鈴鹿以南ではやや少なくて～極端に少なくなっています。

【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】

20日0時～10時現在、潮位図に比べて14cm～23cmで推移しています。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室

(tel)059-223-5132

＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室

(tel)0596-27-5189

＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所

(tel)0599-25-3316

＜試験分析等＞

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

(tel)059-386-0163

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】

次回の栄養塩動向調査は12月26日(水)で

す。***採水は25日(火)**

り情報の発行は12月27日(木)の予定です。

《桑名地区の状況・19日》

(木曾岬) 10cm程度まで伸長しており、色・伸びともにまずまず。

(伊曾島) 冷凍網の張込はほぼ完了した。

色・伸びともに順調で、早ければ年内に摘採開始見込み。

(城南・赤須賀) 冷凍網の張込はほぼ完了した。

伸び足が出てきており、年内の摘採に期待。

※アサクサノリについては、肉眼視ができる程度に生長し、二次芽ものってきた。

この時期の注意点等

鈴鹿以南の広範囲で栄養塩量が少ない状況が続いています。今後の動向に注意してください。

桑名地区では順調に伸長してきており、年内には全地区で生産体制に入る見込みです。

前週に比べ、各地区で水温の低下が見られ、伸び足も上がってきました。しかしながら、栄養塩量の低下により、色調の低下が見られる地区も出てきております。22日から23日かけて雨の予報であり、栄養塩の補充と色調の回復を待ち、年末からに年始にかけて生産が上向くことを期待するところです。

また、葉体は伸ばしすぎないように、早期摘採を行い、製品の品質向上、病害の防止に努めて下さい。

次回の栄養塩動向調査⇒12月26日(水)

2回汐(12/25)出品予定数量

495万枚(12/22現在)

《鳥羽地区の状況・19日》

(答志・桃取) 16日～17日にかけて摘採開始。

(菅島) 秋芽網は4回目生産中。

冷凍網は15日から摘採開始。

いまだ魚による食害がみられる。

2回汐(12/25)予想数量:答志40万枚、桃取15万枚、

菅島90万枚 (鳥羽地区計)145万枚

数字は窒素量(DIN)です。〔単位:γ〕

○ プランクトン発生状況
()は細胞数 (cells/ml)
(注)正確な発生範囲とは一致しません。

《鈴鹿地区の状況・19日》

(下箕田) 二次芽の伸長が鈍い。他地区から導入した

り網を含め、摘採を行っているが、バリカンの症状が

継続しており、製品数量が伸びない。

(若松) 2～3回目を生産中(400～600枚/網)

色・伸びともにまずまず。

製品はテリもありません。

(白子) 1～2回目を生産中(500～600枚/網)

20日から3回目を摘採予定。

色・伸びともにまずまず。

漁期当初に芽痛みした網も回復傾向。

2回汐(12/25)予想数量:若松10万枚、白子60万枚

(鈴鹿地区計) 70万枚

《中勢地区の状況・19日》

(松阪) 支柱漁場では17日から摘採・生産を開始した

(400枚/網)色・伸びともにまずまず。

製品の色・テリともに良い。

浮き流し漁場での製品もまずまず。

2回汐(12/25)予想数量:中勢第二 10万枚、松阪20万枚

(中勢地区計) 30万枚

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況・19日》

(下御糸・大淀) 2回目摘採中。

伸びは回復傾向にあるが、沖でやや色落ち気味。

製品はやや色が薄い大きな問題はない。

(今一色) 1回目～2回目摘採中。葉体の色目は良い状態。

伸びは回復傾向にある。

魚による食害も解消されつつある。

2回汐(12/25)予想数量:大淀 150万枚、今一色100万枚

(南勢地区計) 250万枚



【三重県のり情報 (PDF版) はwebで見ることもできます】

『養殖情報ネットワークみえ』トップページ

<http://osakana-mie.com/>

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】

<http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。

または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。



☆り情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。